

SID R

滋賀県感染症情報

SHIGA Infectious Diseases Report

《週報》

第2巻第50号

第50週(12月9日～12月15日)

発行年月日:平成14年(2002年)12月24日

発行:滋賀県立衛生環境センター内
滋賀県感染症情報センター

電話 077-537-3051 FAX 077-534-3936

1) 全数報告の感染症(1類～4類)

感染症類型	疾患名	報告数 (50週)	累積報告数 (1週～50週)	平成13年 報告数
1類感染症	報告なし	0	0	0
2類感染症	細菌性赤痢	0	6	4
	パラチフス	0	1	0
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	0	13	44
4類感染症	アメーバ赤痢	0	6	5
	エキノコックス症	0	1	0
	急性ウイルス性肝炎	0	2	2
	クロイツフェルト・ヤコブ病	0	2	2
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	0	1	0
	後天性免疫不全症候群	0	4	6
	ジアルジア症	0	0	1
	ツツガムシ病	0	0	2
	梅毒	0	4	6
	レジオネラ症	0	1	1

2) 定点把握の対象となる4類感染症

疾患名	定点当たり患者数		
	50週	増減	44週～49週
インフルエンザ	1.45		0.22
咽頭結膜熱	0		0.13
A群溶連菌咽頭炎	0.25		0.49
感染性胃腸炎	10.25		7.69
水痘	1.81		1.39
手足口病	0.22		0.52
伝染性紅斑	0.34		0.25
突発性発疹	0.34		0.40
百日咳	0.03		0.01
風疹	0		0
ヘルパンギーナ	0.03		0.01
麻疹	0		0.01
流行性耳下腺炎	1.47		0.79
急性出血性結膜炎	0		0
流行性角結膜炎	0.43		0.67
急性脳炎	0		0
細菌性髄膜炎	0		0.02
無菌性髄膜炎	0.29		0.10
マイコプラズマ肺炎	0.43		0.14
クラミジア肺炎	0		0
成人麻疹	0		0

* 増減は、平成14年44週～49週の平均に対する今週との比較
増加 減少 変化なし

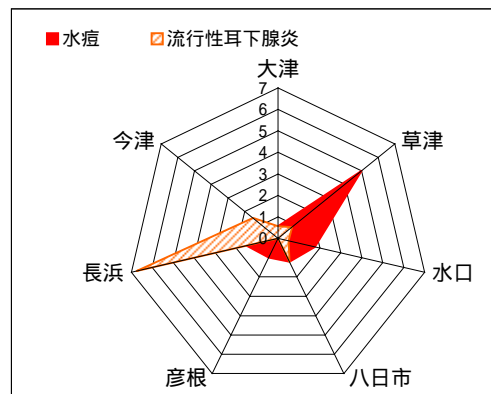
* 太字は、今週の注目される疾患です。
全国集計などの詳細な集計結果は、**国立感染症研究所感染症情報センターのホームページ**において公表されています。
(<http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>)

3) 今週のトピックス

水痘・流行性耳下腺炎は増加傾向 感染性胃腸炎の発生は昨年同時期より増加傾向

定点把握の対象となる4類感染症の発生状況は、インフルエンザ、感染性胃腸炎、水痘、流行性耳下腺炎等に増加傾向がみられます。**水痘**の定点当たり患者数は、草津保健所管内で5.00と多くなっており、**流行性耳下腺炎**の定点当たり患者数は長浜保健所管内で6.75となっています。また、**感染性胃腸炎**の定点当たり患者数は10.25で先週よりは減少していますが、昨年の同時期と比較するとかなり多くなっているため今後の動向に注意が必要です(疾病別定点当たり患者数のグラフ参照)。水痘および流行性耳下腺炎の保健所管内別発生状況は下記のとおりです。

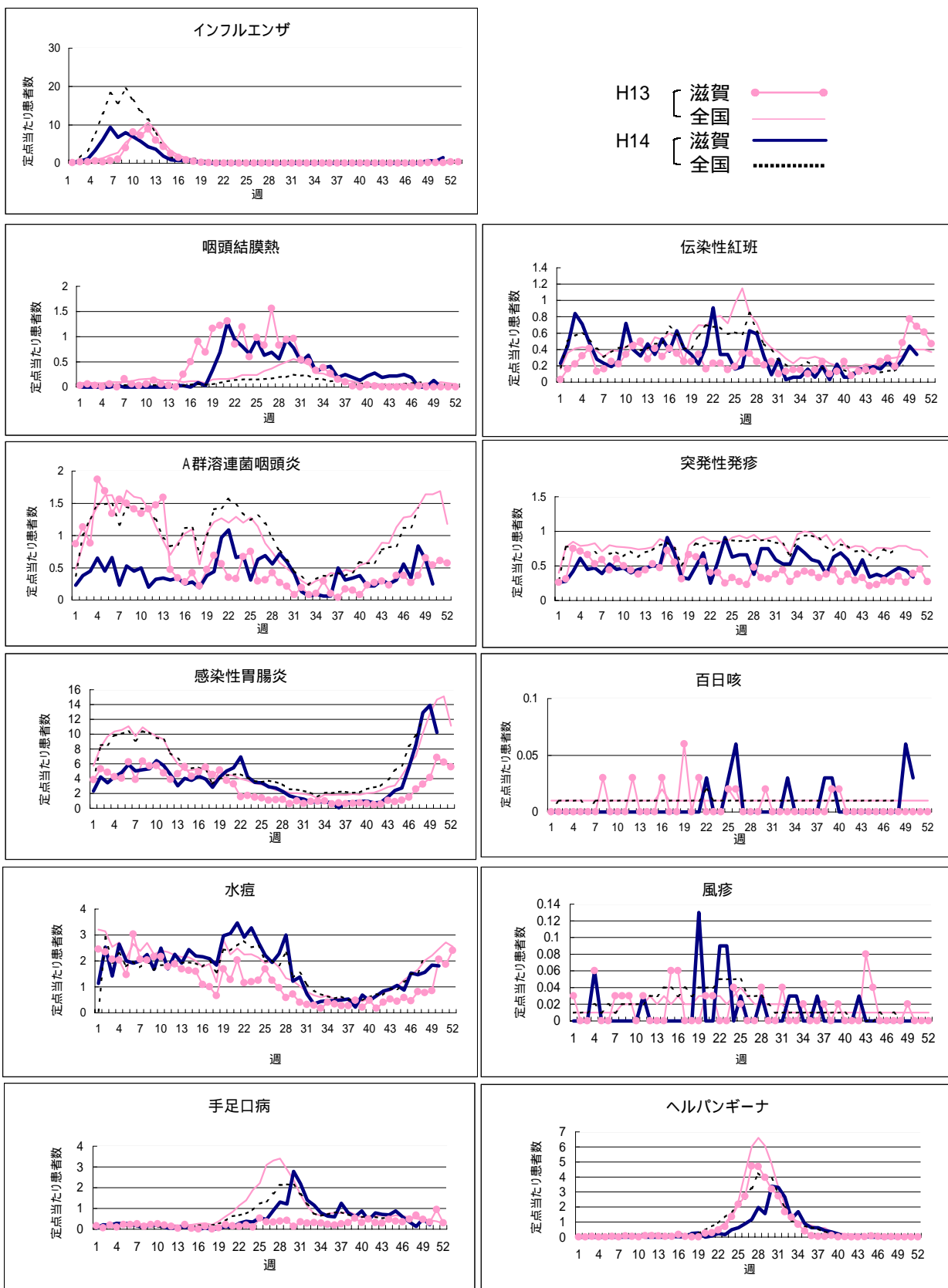
水痘および流行性耳下腺炎の保健所管内別発生状況(平成14年第50週)



水痘および流行性耳下腺炎の定点当たり患者数 (保健所管内別・人)

	大津	草津	水口	八日市	彦根	長浜	今津
水痘	0.57	5.00	1.75	1.20	1.00	1.50	0.50
流行性耳下腺炎	0.57	0.83	0.50	1.20	0	6.75	1.50

疾病別定点当たり患者数(平成14年第1週～第50週)



疾病別定点当たり患者数(平成14年第1週～第50週)

H13 〔 滋賀 ●●●●●
全国 ○○○○○○

H14 〔 滋賀 ————
全国 - - - - -

